

「大阪名所 じっくりMAP」

消えた川の跡をたどり、今の川の絶景を楽しむ
～かつての中津川・中島大水道・大野川と新淀川～
-淀川区～西淀川区-

淀川区～西淀川区 案内人

杉本容子 (すぎもと・ようこ)

(株)ワイキューブ・ラボ代表。工学博士。社の都仙台生まれ、白砂青松湘南育ち、水都大阪に生きるまちづくり好き。大学進学をきっかけに大阪に移り住んだが、大阪のまちに惚れ込んで住み続けること20年余り。大学院では大阪市内に残る古楽落を研究したため、襦袢の外側にはほぼ踏破している。現在は、大好きな大阪の水辺に自宅兼事務所を構え、一児の母とまちづくりコンサルタントの二足の草鞋で奮闘中。

淀川区・西淀川区一帯は、

かつて大小の川や水路が巡らされた水郷の村でした。

その多くは、新淀川が開削された際に埋め立てられました、

現在でもまちのそここに堤防や渡し跡などが点在し、水郷の村の面影を感じることができます。

明治42年(1909)に大改修が完成した新淀川は、

大阪市内随一の広々とした水辺スポット。

時間とともに移り変わる空と、

川面の景色を楽しむことができます。

今回は、大阪の水辺に事務所を構え、

まちづくりの仕事に従事する

杉本容子さんに、かつての中津川・中島大水道・

大野川の川筋をたどりながら、

周辺の神社や古いまち並み、

広々とした淀川のビュースポットなどを

巡っていただきます。

詳しくは
裏へ!

